

とよなか まちづくり 手帖

令和5年(2023年)
2月発行

第18号

ENJOY
大蓮公園
(堺市南区・泉北ニュータウン)



INDEX

- それゆけ!まちづくり探検隊!!
～堺市南区・泉北ニュータウン大蓮公園～ 1・2・3P
- まちづくり掲示板 4P
- 新しい地区会館のご紹介(新千里東町) 5P
- まちづくり人リレー 6P
- 第34回まちづくりセミナー
「まちづくりにつながる市民活動」公園の外へ～ゆっくりとしか育たない価値～ 7P

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

11 住み続けられるまちづくりを



17 パートナーシップで目標を達成しよう



(回覧)

※新型コロナウイルス感染対策に配慮し、取材を行っております。



40万人の
とよなか
未来バトン

SDGs to 2030

それゆけ!

まちづくり探検隊!!

このコーナーでは、マチカネくんがまちづくり活動をしているさまざまなまちを探検するよ!



今回のまちづくり探検隊は、泉北ニュータウンにある大蓮公園に来ているよ。この公園には、色々ヒミツがあるみたいなんだ。この公園に関わりの深い、武田先生に案内してもらおうワニ〜!



マチカネくん、こんにちは。
大蓮公園に来てくれたんだね。
一緒に公園のヒミツを探してみようね。

この大蓮公園なんだけど約155haもあって、広さはなんと甲子園球場約4個分なんだよ。

大阪公立大学 武田重昭先生



とっても広いんだね。緑が多くて、広い池もあるね。



公園の約三分の一は大蓮池で、この池を中心とした丘陵地に昭和46年(1971年)に開設されたんだ。ここには日本最大の陶邑窯跡群の一部が残されていて、泉北ニュータウンの造成にともない出土した土器等を保存展示するため建築家 榎文彦さんが設計した考古資料館もある自然と歴史を感じられる公園なんだよ。でもこの資料館、一度閉館された時期があったんだよ。

建物の老朽化もあったんだけど、社会の変化にあわせて、公園に対する市民ニーズや行政課題が多様になり、公共サービスに求められる範囲も広がってきたんだ。人やお金が限られた中で、行政だけでは課題全てを解決することが困難となってきたんだ。みんなに利用してもらえる公園として継続していくことはとても大変なんだ。



困ったね。だから資料館も閉館されたんだね。



そうなんだよ。だから行政だけでなく、市民や地域団体、NPO法人、民間事業者等の多様な団体が連携・協働して、みんなで課題の解決をめざしてみようという考え方が生まれたんだ。



みんなで協力し合って課題を解決するんだね。

Park-PFI?

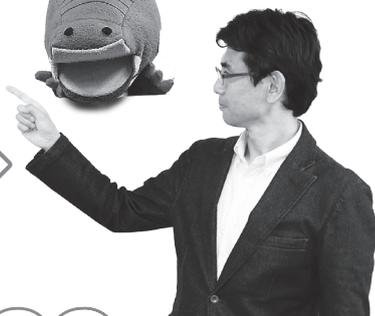
そうなんだ、そこでPark-PFIという制度を活用することになったんだ。





公園の施設をつくったり運営したりしてくれる民間事業者を公募する制度なんだよ。今まで、公園ではできなかった事業や運営の仕方を取り入れて、公園の管理運営を民間事業者に任せることによって、自治体にはできないサービスが充実することで、公園の魅力の向上につながる事が期待されているんだ。

大蓮公園のヒミツに近づいている気がするよ!



多くの人に公園を利用してもらうために、魅力的な公園を目指すんだ。民間によって公園施設が生まれ変わること、利便性や安全性が向上し、子どもたちに安心して遊んでもらえるような公園になるんだ。また、採算性に特化した施設、たとえばオシャレなカフェやバーベキューができる施設などを設置することで、何度でも訪れたいような公園にすることも可能なんだよ。

楽しさがいっぱい公園になるんだね!



大蓮公園は、南海グループ公園管理団体(代表法人・南海不動産株式会社)に管理運営してもらっているんだ。じゃあ公園の中の代表的な施設を見てみようね。

アウトドアブランドのDODとコラボした複合施設Design Ohasu Days(デザインオオハスデイズ)ではカフェやBBQができたり、パークキャンプもできるんだよ。ブランド製品の展示、レンタルもあるんだ。なんと、公園内なのにたき火ができちゃうんだよ。オススメの本を閲覧できる私設図書館(おおはす図書部)もあるんだ。



space.SUEMURA

くらしテラスIZUMIGAOKA



カフェやセレクトショップ、レンタルスペースがあるよ。「スペースを通じて人が繋がり暮らしを紡ぐ」をコンセプトに、いろんな活動に使えるスペースがあるんだ。



ニュータウンでの豊かな住まい・暮らしの提案をしているよ。

BIG LOTUS BIKE CLUBデコボコバイクパーク

LIFE is PARK



モトクロス自転車はもちろん、キックバイクでも遊べる、初心者から中級者まで、キッズから大人まで楽しめるパンプトラックだよ。



市民主体の公園マルシェ公園の一角で、さまざまな人たちが活動しているよ。一度覗いてみてね。

「OHASU FUN」
市民が公園を育てる取り組みの名前なんだ。年に2回のOHASU FUN FESTAの団体をはじめ、エディブルパークなどの団体が活動中!



楽しそうな施設がいっぱいだね

そうなんだよ。ここは地域の公園だから、地域の人たちによって、運営されている施設もあるんだよ。これは、とっても大事なことなんだよ。ここで、LIFE is PARKを運営している一般社団法人seed FOLKS 代表理事 岩藤さんに、お話を聞いてみよう。



マチカネくん!よく来たね!

ここでは出展者が自ら作ったものを販売するマルシェをやっているんだ。



マルシェ~
市場なんだね!



そうだよ。それぞれのお店は、
とってもオリジナリティに溢れて
るんだ。

始めたきっかけは、何かあったワニか?



私は以前から、地域で緑道ピクニックなど公園をみんなで歩くという
ような市民活動をしていたんだ。でも、自分のまちの公園にでかけてみ
ても、ほとんど人がいなかった…。寂しかったね。それで、この公園に、
常に人がいる風景をイメージしたんだ。そして、人が集まるきっかけに
なればいいなと思って、この活動を始めたんだ。



この公園では、市民活動が
盛んなんだね。



そうだね。地域の公園だからね。商品を販売するのは、きっかけのひとつで、一番大切
にしていることは、ひととの繋がり、団体との繋がり、地域との繋がりなんだ。繋がりが
なかったらこれからの公園は成り立たないんだよ。

繋がるって、大切なことなんだね。

無理をしないで、じっくり育てられた繋がりは、地域の大きな力になるんだよ。
子どもたちが安心して遊べる、いろんなひとが気軽に集える、みんなの日常
になる公園になればいいな。



武田先生から

今回は、公園を例に上げて、色々お伝えしました。これからのまちづくりには行政の力だけ
ではなく、市民のみなさんの活動が重要だと思います。もちろん、事業者さんやいろんな団体
との連携も大切です。まちづくりには「空間」・「時間」・「人間」の3つの間が重要
だと言われています。公園という場で市民活動などを通して時間をかけながら様々な
仲間を作り、ライフスタイルを共感・共有しあうことで継続的な活動を実現していく。

こうすることで自分たちの周りから、無理のない範囲で、自分たちの思うまちが
できていくと思います。少し、時間はかかりますけど……。

3月にはまちづくりセミナーに登場するよ。みなさん参加してね!



永楽荘桜自治会が 地区まちづくり活動団体登録・地区まちづくりルール 登録第1号!!!

令和4年度からリニューアルしたまちづくり支援制度を活用いただき、地区まちづくり活動団体として登録、地区まちづくりルールの登録をいただきました。今後市のHPや地図情報とよなか、市の窓口にて登録いただいたルールの周知を進めて参ります。



～藤井会長からひとこと～

新まちづくり支援制度ではこれまでより小さな地域での取り組み、活動を幅広く支援してくれます。これから地域でなにかやってみよう!!という方はぜひ一度こちらをチェックしてください。



第33回まちづくりセミナーを オンライン開催しました!



令和4年(2022年)8月23日(火)
第33回まちづくりセミナー
「まちのミライを考えよう」
～コミュニティデザインって?～
をオンライン開催しました。
当日の参加者は173名でした。

講師の山崎さんには
大いに語って
いただきました!



たくさんの質問ありがとう
ございました。
全部の質問に答えることが
できなくて、ゴメンナサイ。

次回のセミナーのご案内は次頁に!



インターンシップ生 体験レポート

大阪大学 法学部 の川人 慶太さんがインターンシップ生として、令和4年(2022年)8月22日から26日まで、都市計画課の業務を体験しました。期間中の感想をいただきましたので、紹介します。

豊中市の「都市計画」を知って感じた!



私は都市計画がこういったものであるかあまり詳しく知りませんでしたが、都市計画や地区計画について学び、それを踏まえて豊中市内を見学する中で、計画に従って建物の建築が行われ、住宅や商業施設、工場などが、まとめて適切に配置されていることや、千里ニュータウンや永楽荘地区など地域によって建物や道路の様子が異なることに気付きました。また、まちづくり協議会や地区計画など住民がまちづくりに主体的に関わることが可能になる制度についても知ることができました。

都市計画を知った上で豊中市内を見ることを通じて都市計画やまちづくりが地域の人々の生活に大きな影響を与えていることを実感できました。

川人さん
ありがとう
ございました。



「新千里東町会館」がリニューアルオープン



新しい拠点で盛り上がっている地域を紹介します。

令和4年7月16日「新千里東町会館」がリニューアルオープンしました！
地区会館内にカフェがあるのは珍しく、とても活気にあふれています。



地域の真ん中にはオシャレなカフェスペース



新千里東町会館にはとてもオシャレなカフェ「Harbor101(ハーバー101)」があります。

とてもおいしいパンケーキやサンドイッチを食べられ、天気の良い日はテラス席で、遊んでいる子どもたちを見守りながらゆっくりお茶を楽しむことができます。

もちろん、拠点としてもしっかりと設備が備わっています。

集会室が4部屋も備わっており、色々なイベントや普段のミーティングなどに使用できます。全館バリアフリーのつくりで、高齢者の方にも安心して利用していただける会館になっています。

なんとそれだけではなく、令和5年4月には併設して保育所も開園する予定となっており、老若男女問わず利用できる会館になっています。

新千里東町地域自治協議会内の近隣センター移転計画対策委員会で中心的なメンバーの谷口さんに少しお話を伺いました。

「何度か協議会の会合に参加するうちに、当時の副会長からスカウトされ、メンバーの一員になりました。ハウスメーカーに勤務しているので、専門的なことは私が皆さんに説明し、情報を共有しました。調整事が多く大変苦労しましたが、完成した時は嬉しかったです。」

地域の貴重な人的資源ですね。また、カフェプロジェクトという計画もあったそうで、そこには当時高校生の女の子ふたりが参加していたそうです。そのお話は、次の「まちづくり人リレー」で……。



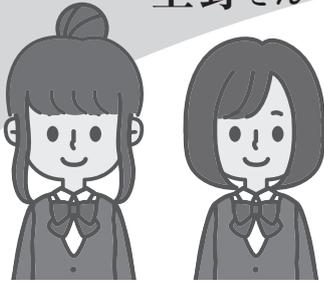
まちづくり人リレー



このコーナーは、自身の暮らすまちをより良くしたいと奮闘されている
豊中のまちづくり人を紹介する連載です。

新千里東町会館カフェプロジェクトチームメンバー

上野さん 岡本さん



上野さん、岡本さんの両名は新千里東町会館カフェプロジェクトチームのメンバーとして活躍されていました。

新千里東町会館カフェプロジェクトチームは、会館内に設置されるコミュニティカフェの店内デザインやレイアウトなど、様々なことを地域で話し合うために発足されました。そのチームに高校生として参加をされて、若い世代ならではの視点やアイデアを活かして活動されました。

Q 「新千里東町会館カフェプロジェクトチーム」の活動について教えてください。



A 上野さん:「どんな人来てもらいたいか」といったカフェのコンセプトから店内のレイアウト、外観などをみなさんと話し合い、決定していきました。

岡本さん:メンバーは私たちを含めて7名でした。少人数だったので話しやすく、意見も出しやすかったです。



Q 高校生という年齢で地域活動を行うというのはなかなかハードルが高かったと思いますが、参加のきっかけは何ですか。



A 上野さん:東町の掲示板に書かれたメンバー募集のポスターを見て参加したいと思いました。高校から少し離れた場所に通学して、東町の良いところに気付いた時期でもあったので、実際に何かできるという点に惹かれたのだと思います。

岡本さん:父や弟が地域活動を行っていたので以前から興味がありました。プロジェクトチームの発起人の小川さんとも以前から顔見知りだったので、抵抗なく活動に参加できたかなと思います。



Q 今後新千里東町をどのようなまちにしていきたいですか

A 上野さん:進学や就職で離れてしまってもまた戻ってきたくなるまちになってほしいなと思います。新しい会館もそんなまちの第一歩になると思うので、今よりも楽しい場所、憩える場所にしてほしいです。

岡本さん:千里中央周辺には、中高生くらいまでの子どもたちが遊べる場所が少ないと思います。その分地域のイベントなどを積極的に行って、みんなが楽しめるまちにできたらいいなと思います。



第34回

まちづくりセミナー

「まちづくりにつながる市民活動」公園の外へ ～ゆっくいとしか育たない価値～

今、様々なかたちの市民活動が盛んになっています。「まちづくり」って単語は少し堅苦しい感じがします。でも、みなさんが参加している楽しい活動が、実は、「まちづくり」につながっているのです。それってどういうこと？と思ったあなた。ぜひ参加して、武田さんのお話をじっくり聞いてみてください！



3月1日(水)
19:00～

WEB開催(事前申込み制)

【講師】

たけだしげあき

武田重昭さん

大阪公立大学准教授



事前申込が必要です

申込はこちらから

(豊中市サイト)



40万人の
とよなか
未来バトン

SDGs to 2030

Zoomを使って参加ができない方は、都市計画課

(問合せ先)までご連絡ください。

下記場所にて同時上映にご参加いただけます。

(人数制限あり。事前申込必須)

市民公益活動支援センター(庄内コラボセンター内)

庄内幸町4-29-1)

阪急庄内駅から南西に徒歩約10分

【マチカネポイント付与対象事業】詳しくは市ホームページで

【主催者】豊中市

【問合せ先】豊中市 都市計画推進部 都市計画課 地区まちづくり係

電話番号：06-6858-2197 メールアドレス：machi@city.toyonaka.osaka.jp